



EON ONE ALL-IN-ONE LINEAR-ARRAY PA SYSTEM

取扱説明書
Version 1.0



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

安全上の重要事項

1. 本マニュアルに記載されているすべての警告と指示に従ってください。
2. 本体を水の近くで使用しないでください。
3. 本体を水または液体の中に入れてください。
4. 本体に直接エアゾールスプレー、クリーナー、消毒剤や殺虫剤を使用しないでください。メンテナンスは乾いた布で拭いてください。
5. 本体の通気口をふさがないように、マニュアルの指示に従って設置してください。
6. 熱源（ラジエーター、ストーブ、アンプ）などの近くに設置しないでください。
7. 安全のため、必ず付属の電源コードをご使用ください。
8. 電源コードは踏まれたり、挟まれる事の無いようにしてください。
9. 電源コードを抜く際は、コードを引っ張らず、プラグ部分を持って引き抜くようにしてください。
10. 製品受領時に外部に損傷（電源コード等を含む）が無いを確認してください。もし製品にダメージが有った場合、ただちに販売店へ連絡してください。修理を行わずに使用を続けると更なる深刻なダメージを被る恐れがあります。その状況で使用を続けた場合は、保証期間内でも保証外の対応となる場合があります。
11. アクセサリーやパーツは、メーカーが定めた物をご使用ください。
12. 長期間使用しない場合や、雷が発生した時はプラグを抜いてください。
13. 電源周りのトラブルや液体をこぼしてしまった時、高い湿度にさらされた時は、販売店に相談してください。そのまま使用を続けたり、無理に自分で修理を試みないでください。
14. 電源コードのプラグは抜き差し可能で、差し込むだけで使用できます。
15. 地域の法律に沿ってご使用ください。
16. 設置について疑問が生じた場合は、販売店に相談してください。

メンテナンスと修理

本製品は最新の電子技術と素材を使用しているため、それに応じたメンテナンスと修理を行う必要があります。機材へのダメージ、使用者へのケガを防ぐためにメンテナンス/修理はJBLの代理店にて行ってください。

目次

安全上の重要事項	2
メンテナンスと修理	3
はじめに	5
仕様	5
開梱とセットアップ	6
各部の名称.....	6
ケーブル	13
故障かな？と思ったら	14

はじめに

この度は JBL EON ONE パーソナル PA をご購入いただき、誠にありがとうございます。
EON ONE は、サブウーハー、高域用スピーカー、ミキサーがセットになった Bluetooth
対応のオールインワン PA システムです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い
いただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

仕様

システム	モデル	EON ONE PA SYSTEM
	構成	LF: 10 インチ・ウーファー×1 HF: 2 インチ・ドライバー×6
	最大音圧レベル	118dB SPL(ピーク)
	周波数特性(-10dB)	37.5Hz - 18.5kHz
	周波数特性(-3dB)	45Hz - 18kHz
	Bluetooth	オーディオ再生
アンプ	クラス D 出力(ピーク)	250W LF+130W HF
入力	端子・形式	6 チャンネル CH1&2: XLR/TRS フォン・コンボ×2 CH3&4: バランス TRS フォン×2+RCA×2 CH5&6: AUX 3.5mm ステレオミニ
	インピーダンス	CH1&2: 40k Ω (バランス) CH3&4: 20k Ω (バランス)、5k Ω (アンバランス) CH5&6: 10k Ω (アンバランス)
モニター出力	端子・形式	RCA×2(ステレオ)
EQ		Bass、Treble(±12dB カット/ブースト)
カバレッジ(水平×垂直)		100°×50°
寸法	593×369×434mm(H×W×D)	
質量	18.5kg	
電源	100V、50/60Hz	

開梱とセットアップ

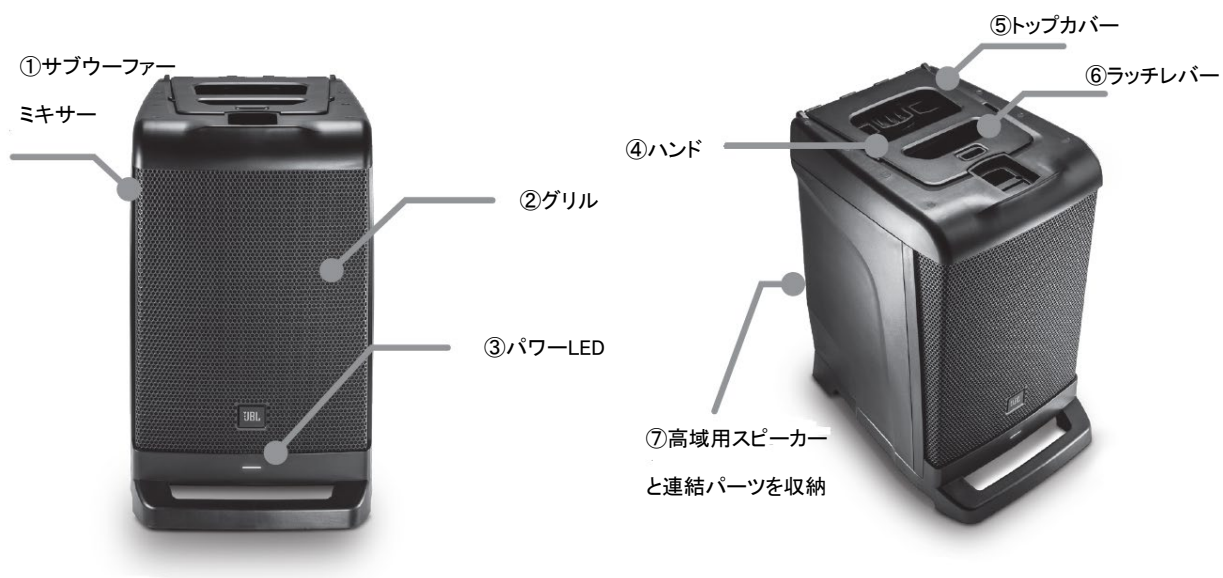
開梱

輸送時の破損がないことを確認してください。万一破損が確認された場合は、配送業者と発送元にご連絡ください。

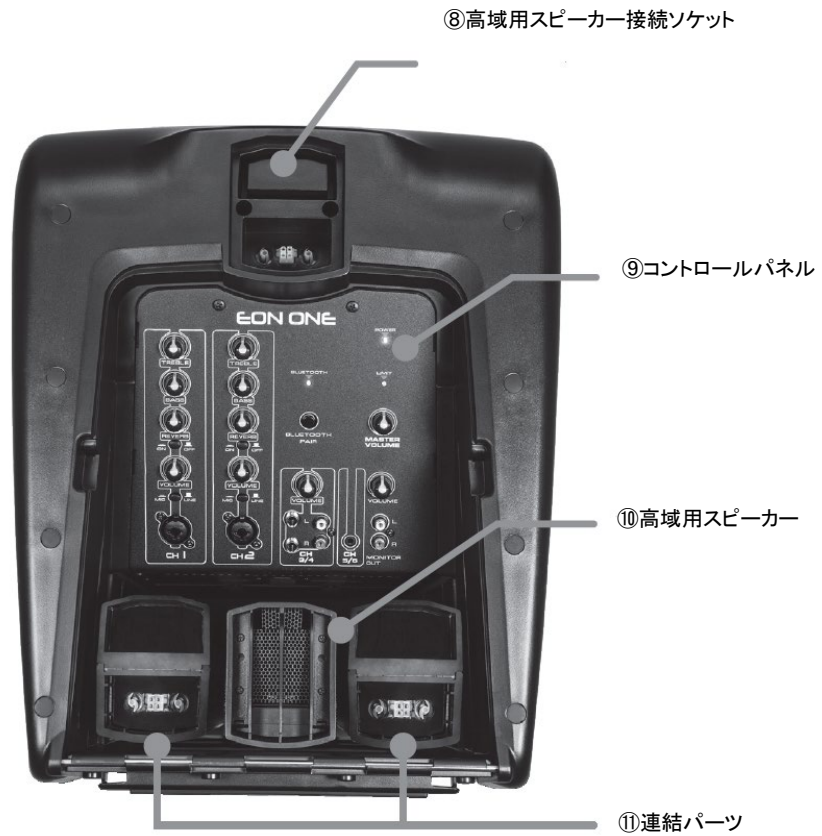
梱包には次のものが含まれています。

1. 高域用スピーカーx1
2. 連結パーツ x 2
3. サブウーファー（パワードミキサー） x 1
4. 電源コード x 1

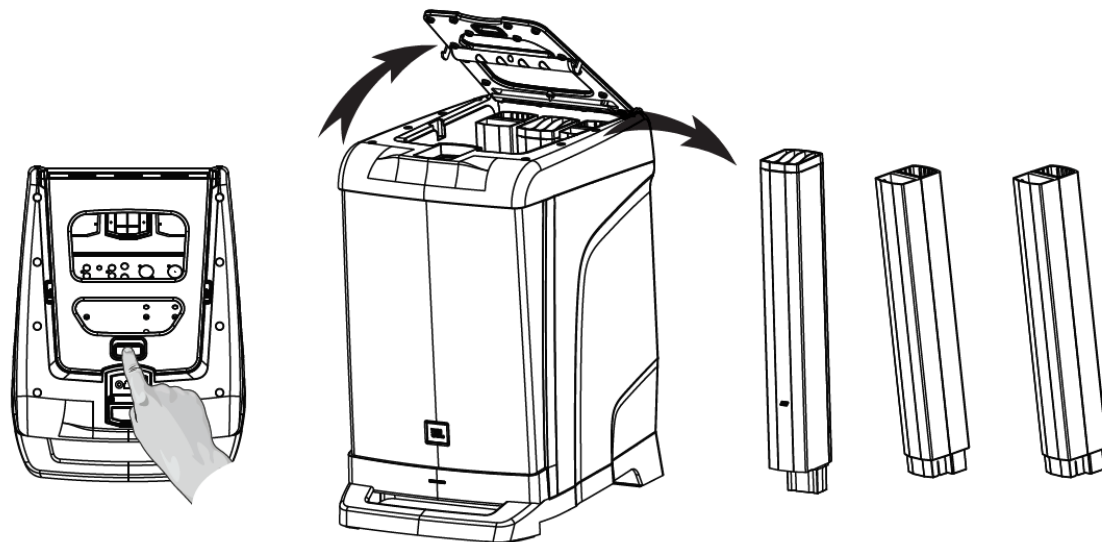
各部の名称



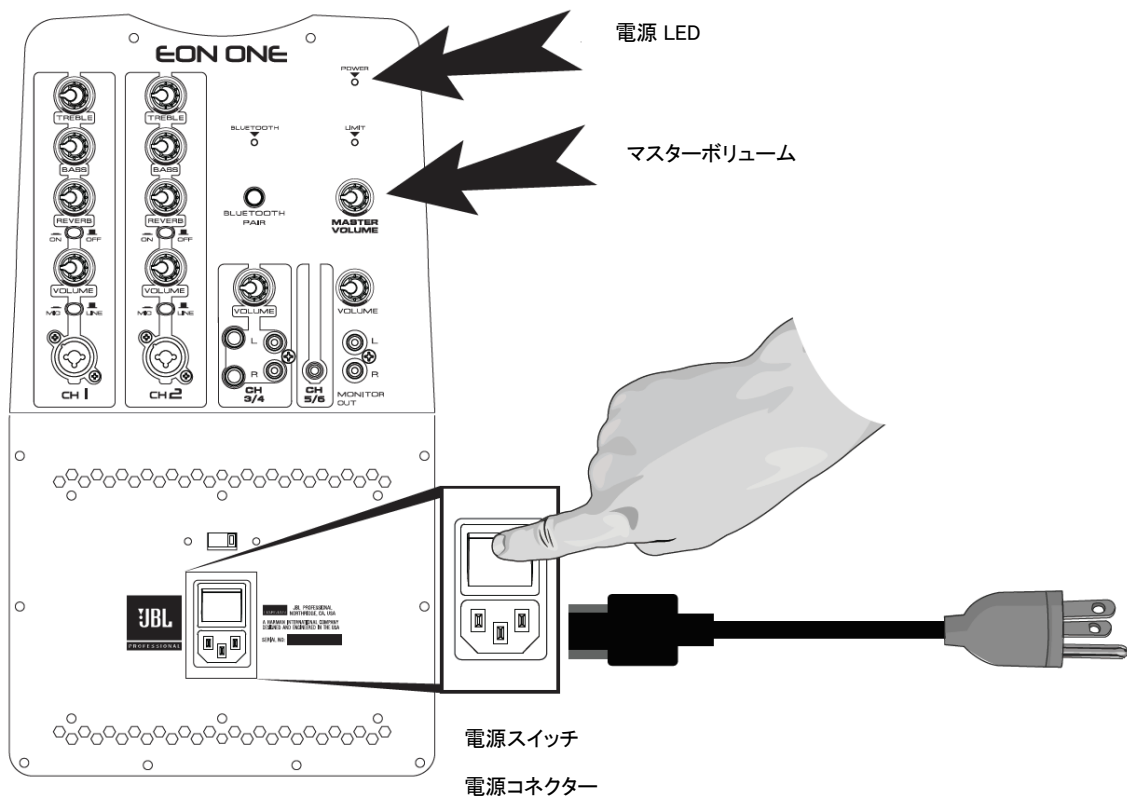
トップカバーを開けたとき



セットアップ概要



1. 本体を箱から取り出します。
2. ⑥ラッチレバーを押してトップレバーを開けます。高域用スピーカーと連結パーツを取り出します。
3. 高域用スピーカーを連結パーツを利用して、聴く高さに合わせて取り付けてください。
4. 電源コードを本体に接続してプラグをコンセントに挿し込みます。
5. 音声信号を入力する機器を接続します。機器の電源は **OFF** の状態のままにします。
6. **MASTER VOLUME** を左一杯に回します。
7. **POWER** スイッチを **ON** にします。 **POWER LED** が点灯します。
8. 機器のボリュームが最小になっていることを確認して電源を入れます。
9. **MASTER VOLUME** を任意の位置までゆっくり右に回します。
10. 各チャンネルのつまみを回してゲインを調整します。



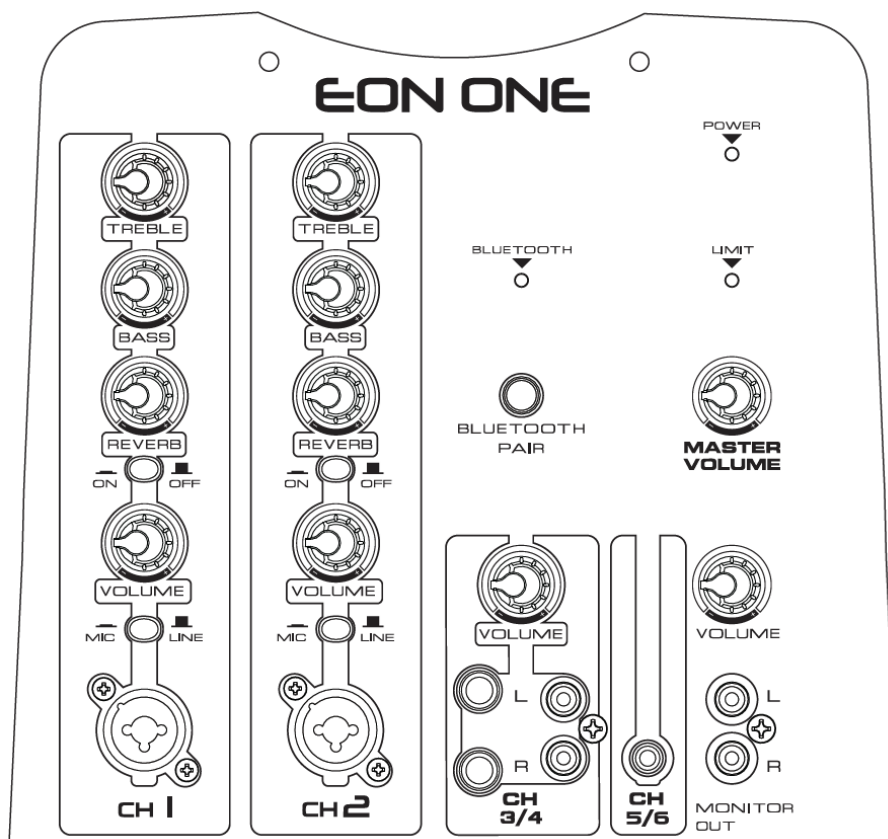
EON ONE

本製品はミキシングボードとアンプを搭載していて、マイク、楽器、外部音源（MP3、CD プレーヤー、Bluetooth オーディオ機器）などを接続することができます。

MONITOR OUT にはレコーディング機器や拡張スピーカーなどを接続することができます。

PA の基本

ミキサーは、入力チャンネルの信号をミックスして出力するデバイスです。異なるレベルの入力信号をミックスし、各チャンネルの音質を調整します。ミキサーからの信号はアンプ、さらにスピーカーに伝わります。EON ONE はこれらの機能を 1 つにまとめた PA システムです

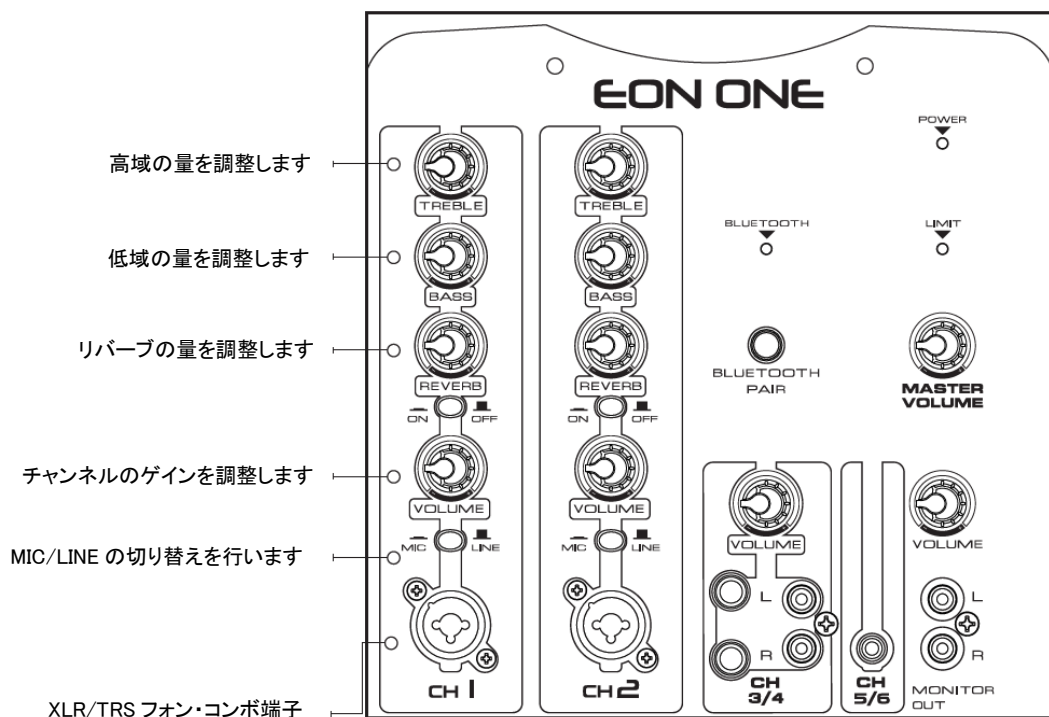


音声信号入力

EON ONE には 6 つの入力端子が用意されています。

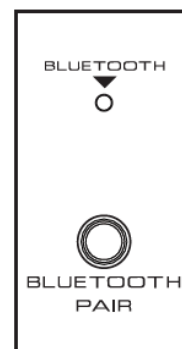
1. CH1&2 : XLR/TRS フォン・コンボ x 2
2. CH3&4 : バランス TRS フォン x 2 + RCA x 2
3. CH5&6 : AUX 3.5mm ステレオミニ

他に Bluetooth 対応機器からストリーミング再生を行うことができます。



Bluetooth 入力

本製品は外部音源を再生したり、バックトラックとして使用するために、Bluetooth オーディオ再生機能を搭載しています。最初に Bluetooth ボタンを押し、本製品の Bluetooth を有効にします。次に、Bluetooth デバイス側から EON ONE を選択してペアリングを行います。ペアリングが確立すると、BLUETOOTH LED が点灯します。音量レベル調整は Bluetooth デバイス側から行います。



ステレオ信号入力

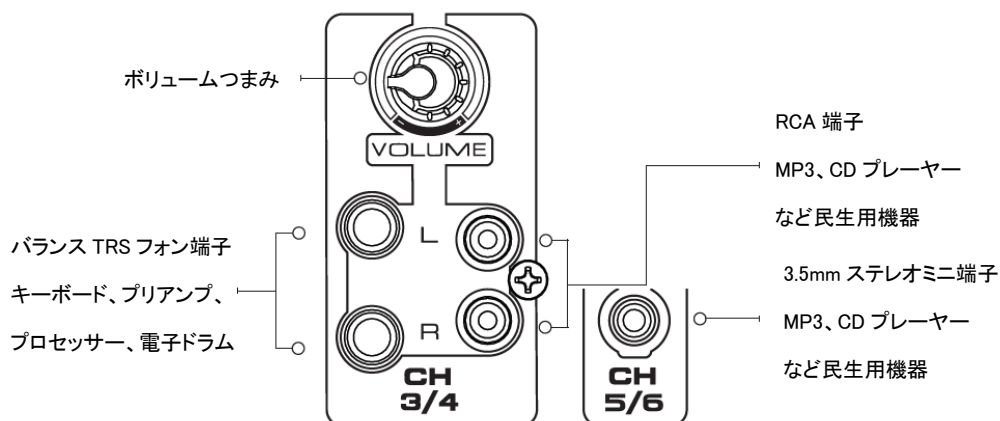
本製品は 2 組のステレオ入力（CH3/4、CH5/6）を備えていて、MP3、CD プレーヤー、キーボード、プリアンプ、電子ドラムなどを接続することができます。

CH3/4

バランス TRS フォンまたは、RCA 端子

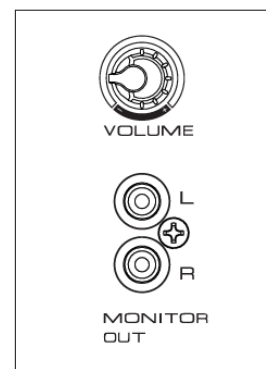
CH5/6

AUX3.5mm ステレオミニ



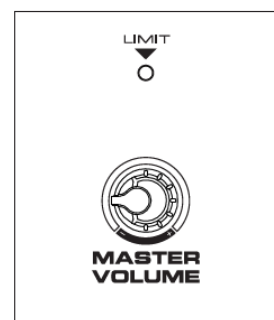
モニターアウト

レコーディング機器やモニタースピーカーなどの PA 機器に接続します。



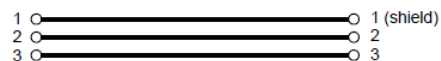
マスターボリューム&リミット LED

システム全体のボリュームをコントロールします。出力がリミットに達すると LED（黄色）が点灯します。

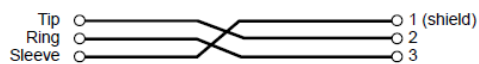


ケーブル

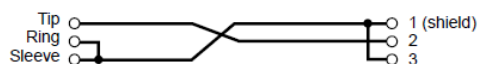
XLR/F - XLR/M マイクケーブル



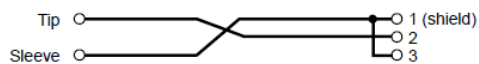
TRS フォン (バランス) - XLR/M



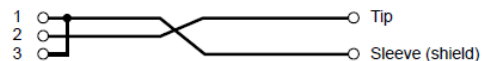
TRS フォン (アンバランス) - XLR/M



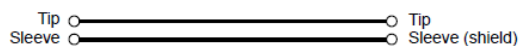
TS フォン (アンバランス) - XLR/M



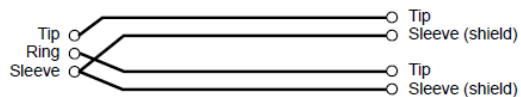
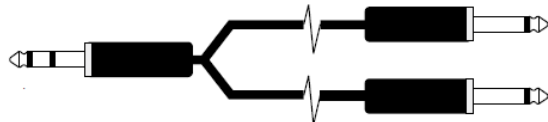
XLR/M - RCA



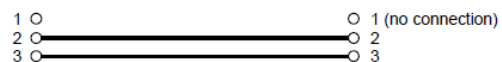
TS フォン (アンバランス) - RCA



TRS フォン (アンバランス) - デュアルフォン



XLR/F - XLR/M グランドリフト・アダプター



故障かな？と思ったら

症状	原因	対策
電源がONにならない	電源コードがコンセントに差し込まれていない	電源コードをコンセントに差し込んでください
	電源スイッチが ON になっていない	電源スイッチを ON にして POWER LED が点灯することを確認してください
	電源コードに不具合がある	正常な電源コードに交換してください
	コンセントの電圧が AC100V 以下になっている	コンセントの電圧が AC100V になっていることを確認してください
電源が ON になっているのに音が出ない、または非常に小さい	入力信号レベルが小さすぎる	音源のマスターボリュームやゲインを上げてください
	スピーカーのマスターボリュームやゲインが小さすぎる	スピーカーのマスターボリュームやゲインを上げてください
	機器の接続に問題がある	機器を正しく接続してください
	接続ケーブルに不具合がある	正常なケーブルに交換してください
MIC/LINE にマイクを繋いでも音が出ない	MIC/LINE 設定が LINE になっている	MIC/LINE 設定を MIC 側に切り替えてください
音が歪む。	入力信号レベルが大きすぎる	音源の出力信号レベルを下げてください
	スピーカーのマスターボリュームやゲインが大きすぎる	スピーカーのマスターボリュームやゲインを下げてください
ボリュームは十分小さいにもかかわらずノイズが発生する。	ミキサー側が過負荷になっている	ミキサー側の入力ゲインやフェーダーを調整してください
	MIC/LINE 設定が MIC になっている	MIC/LINE 設定を LINE 側に切り替えてください
	接続ケーブルに不具合がある	正常なケーブルに交換してください

	アースが正しく接続 されていない	アース接続を確認する 信号ケーブルを電源コードや照明ケーブル から離してください
	長いアンバランス・ ケーブルを使用して いる	音源に装備されている場合、バランス出力 を使用してください。無い場合は DI ボックスを使用してアンバランス接続を バランス接続に変えてください



※この取扱説明書に記載されている商品名、会社名などは、その会社の商標登録です。
また、掲載されている図、写真などの著作権はその会社にあります。